

一般質問

ママが聞きたい!



町政を問う



一般質問は、町の行政全般にわたって理事者の施政を問うことができる基本的な権利です。紙面の都合上すべてを載せることはできませんので、一部を掲載します。

● 坂口友良議員 ●

国保財政のパンク町民に
実態を知ってもらおう

問 国保財政については平成17年度から赤字が続き、平成21年度累計4億9,932万円の赤字になりパンクした。内、未納も2億2,562万円ありパンクするのも当然前である。今回、一般会計から1億円の支援を行うが、これは国保以外の社会保険や組合保険に入っている人にも負担を願うことであり、町民すべてから支援してもらうことを知らせる必要がある。また、本町の国保税は近隣に比べて、高いのか、安いのか

平岡町長 財政状況については、広報を始めいろいろな機会を通じてお知らせしていきたい。また、近隣の大和高田市、上牧町、河合町、王寺町、香芝市と比較しても、なお、低いという結果である。

介護保険料、平成22年度、
23年度見通しは精査できたか

問 平成12年度の給付費、4億6,163万円が平成20年度には13億713万円と毎年跳ね上がった。本町も55才以上が1万人なるなど、だれも経験したことのない時

代がいよいよやってきた。近隣に比べて本町の保険料の推移はどうか。また、町内に老健有料ホーム、グループホームができるかと本町はいくら支払が増えるのか。

平岡町長 介護3の方が老健に入所すれば1人当たり年間300万円、有料ホームで230万円、グループホームで280万円の支払う必要がある。こう言った介護保険事業の状況について、町民のみなさんに実態を知っていただくため30人会議を開催させていただいた。

子ども手当支給体制は万
全か

問 今回、初の子ども手当支給が始まる。対象者の期待は大きなものがある。日本の年金や高齢者医療に多額の税を投入してきたが、今回、次世代にも税を直接投入するものであり、欧州でもこの方式で次世代に大きな期待をかけてきたものである。支給体制の準備はどうか。

平岡町長 子ども手当は次代を担う子どもの育成を社会全体で応援するという観点から実施されるものである。子ども手当システム導入費を3月補正で計上させていただき、所要の事務的準備を進めている。